

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（泊3号炉）  
（580）

2. 日時：令和5年10月23日 13時30分～13時45分

3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）

4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

忠内安全規制調整官、天野安全管理調査官、宮本上席安全審査官、  
秋本主任安全審査官、熊谷主任安全審査官、藤原主任安全審査官、  
田代審査チーム員

北海道電力株式会社：

原子力事業統括部 部長（安全設計担当）、他6名

原子力事業統括部 部長（審査・運営管理担当）※、他1名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

（1）泊発電所3号炉 残されている審査上の論点とその作業方針および作業スケジュールについて

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	原子炉規制庁の宮本です。それでは本日のヒアリングの方、泊3号機のヒアリングの方開始したいと思いますので資料の説明をいたします。
0:00:10	はい。北海道電力の花岡です。資料の2をもとに論点とスケジュールについて説明させていただきます。
0:00:19	前回10月16日のヒアリングからのですね、
0:00:23	丹外川に関連する変更箇所について説明させていただきます。
0:00:29	更新した箇所ですけれども、
0:00:31	本文の運転表の1ヶ所になります。
0:00:35	35ページをお開きください。
0:00:40	と35ページ、こちら公費ナンバー21番になりますけれども、
0:00:45	作業状況のところでのこの四角で言いますと二つ目のところ、耐津波設計に関わる部分ですが、ここの、こっちはありますが、役目のポチのところになります、
0:00:58	こちら、燃料という宗線の作業状況についてお聞きしてございます。
0:01:04	更新した内容といたしましては、清竜作の検討につきまして、
0:01:11	造船係留位置における、津波に作用する係留索への荷重等を算出していく旨のですね、今回追記でございます。
0:01:22	作業状況について今回明確化しているところでございます。
0:01:28	あと、スケジュールの方ですけれども、1ヶ所、実績を反映箇所がございますので、41ページをご覧ください。
0:01:39	42ページ、こちらの保守ナンバーの7番になりますけれども、
0:01:44	あとハタ等の基準津波になりますが、先週10月16日の週の星印審査会合、付けてますけれども、どちらか、
0:01:54	10月20日金曜日にですね審査会合を実施されてございますので、実績反映をして、星印を黒塗りにしてですね、今後審査会合資料として、
0:02:07	させていただきます。
0:02:10	説明は以上となります。
0:02:14	はい。ありがとうございますこちらから質問等あれば、
0:02:19	はい。規制庁藤原ですが、今の35ページで更新があった箇所について、主に係留索への荷重等を算出していくというので、
0:02:31	前回との変更点はこれだけ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:34	てことなんかあんまり進みはそれほど前前の月と比べると、あまり少ないような印象を受けてますが、そういった状況であると、上でいかにしていいですかね。
0:02:46	北海道電力の高橋です。前回 10 月の頭ということもあって、今現在検討してる中においては、関係者みんなに集まっていただいて、大分
0:02:59	算出の方法とか、そういったところをやってるっていうところで、ちょっとあまり進んでないようにも見えるかもしれませんが、逐次やってるところでございます。
0:03:08	はい。規制庁藤原です。わかりました。今後また、これについては今後、更新ですかね、逐次、やっていかれるようなイメージ、理解しました。
0:03:19	もう 1 点、10 月の 20 日にこのハザード側で審査会合が行われて、上昇側については、
0:03:27	町と海外は概ね妥当、確かなっておったので、それについてプラント側としても今後それに向けて取り組まれていくところではあると思いますが、1 点だけ
0:03:41	雑入コウトンネルとかあと引き波、これについては何か今のところのイメージですかね。どれくらいに何か一通りの
0:03:51	プラント側の一通り説明というところとの関連で、何か今いえることってありそうですかね。
0:03:59	ダイドー電力の高橋です。今明確にお答えできるところはございませんけれども、1 月末のプラント側の会合に向けては、
0:04:11	S A トンネルそれから茶津ウノ入行トンネル、こちらの波源についても、ある程度決まっている必要があるというふうに思ってますので、引き続きハザード側と調整して参りたいと思います。
0:04:24	規制庁志田ですわかりました。はい。私からは以上です。
0:04:29	他私の方でちょっと 34 ページだけ近く 35 ページ強変更が、表変更の内容に書かれたんですけど、34 ページの緊急退避と、
0:04:42	その他追加なった星印の部分の、
0:04:46	検討というのは、現状進んでいるんでしょうか。
0:04:53	はい。北海道電力の高橋です。緊急退避の方につきましても、次回中間報告の時にご説明できるように準備させていただいてると、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:04	燃料等輸送線以外についても、LLWの搬送の船とかございますので、そういったところの違い含めて
0:05:13	ご説明していきたいと思います。あと敷地内の車両についても、準備をしているところでございます。
0:05:19	はい。ありがとうございます。それとあとは経理先の話は中身は今聞いたんであれですけど、今、現状としては、まだクリティカルに影響あるかないかの判断までもまだいってないと。
0:05:35	そういうそういう認識ですかね。
0:05:37	はい。北海道電力の高橋です。ご認識の通り今鋭意やってございますけれどもCriticalに影響するかどうかというところの判断はまだ出てございません。
0:05:47	いつの時点でもそこ判断するんですけど、2月、2月までなのか、12月の今回のその次かな。
0:05:57	で判断する今事業者としては、ちょっとどこで、最終的にジャッジしようとしてるんですけど。
0:06:03	北海道電力の高橋です。1月の世の会合をに向けて今鋭意努力しているところでございますけれども、その成立性見通しが立ったところで
0:06:16	判断したいと思ってございまして、年内には決めたいと思ってございます。
0:06:23	はいわかりました。私の方からは以上です。何かあればお願いします。
0:06:33	規制庁の天野です。35ページの、ちょっと細かい点ですけど
0:06:39	右側に更新箇所縦棒が入ってるんですけど、
0:06:45	ちょっとこれ正確じゃないような気がして、例えば、
0:06:51	上の方の改定新カトウっていうのは、これ前回と同じ記載なんですけど、
0:06:56	この辺り、以下、いかがでしょうか。これ正しいでしょうか。
0:07:03	代表弁理士の花岡です。ここはですね、
0:07:08	表現を一部適正化しているのでミギタテ線をつけているところになります。
0:07:14	もともとですね、コモリ発電所専用港湾内の海底に新カトウを設置という記載をしていたんですけども、正確には、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:24	専用法案内に変えて新火口配置指導する方が適正だろうということで、表現を今回、適正化してございますので、縦棒線をつけているところがございます。
0:07:37	エミはどうぞです。
0:07:41	はい。規制庁の天野です。内容理解しました。もう1点、
0:07:47	先ほどあった34ページの
0:07:51	作業方針の矢羽根二つつうの。
0:07:55	審査会合の説明、事業者の
0:07:59	今スケジュールではさ、43ページの、
0:08:06	1月29の週に星が打ってありますけど、
0:08:12	強い
0:08:15	車両等も含めてこの1月29の週の会合で説明予定という、そういう理解でよろしいでしょうか。
0:08:25	北海道電力の高橋ですが、今は29日に向けてはですねまず磯線の対比に関するところ、それから輸送線以外の対比に関するところ、そういったところを
0:08:38	目指してるところで車両については今現在整理中ですので、できればそこにかければかけたいと思いますけれども、今準備中でございます。
0:08:50	はい。規制庁のアマノですわかりました車両についてもスケジュールでいつ、説明するのは
0:09:00	衛藤を明確に
0:09:03	していただければと思います。もう1点1月29の審査会合に向けた資料提出の
0:09:11	1回目が11月の
0:09:14	6日の週ですかね。に
0:09:18	印がついてますけどここは変更がないということでよろしいでしょうか。
0:09:25	北海道電力の高橋です。まずは1点目の車両の方についてスケジュールで見えるようにするというところそれから、11月20日の一通りに向けた資料提出、呉については現在20日に提出を考えてございます。
0:10:04	北海道電力の高橋です。そこ、すいません輸送線の資料提出って
0:10:10	ところを、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:12	だと思えますこの1月末の向けての資料出しにつきましては、今12月の11日の週の資料だし、
0:10:25	を考慮して、12月の頭に中間報告ということで、今考慮してこの資料については11月の
0:10:36	6日の週というようなことを考えているところです。
0:10:41	固定表の通りでございます。
0:11:18	規制庁の天野です。ちょっと確認ですけどあれですけど、1月29日に向けた資料提出が11月11日の週で、
0:11:28	12月4日の会合に向けた資料提出が11月6日の週というそういうことですか。
0:11:40	はい。北海道電力の高橋です。工程表、この工程表の通りで結構でございます。
0:12:11	はい。
0:12:21	聞いてます。
0:12:24	はい。規制庁の浜名です。理解しました。私から以上です。
0:12:29	他大丈夫でしょうか。
0:12:31	じゃなければ、これで工程のヒアリングの方を終了したいと思いますありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。